

角田地区周辺のご案内



米・豆・梅・夢・姫 5つの「め」でまちづくり 角田ブランド

食ブランドをリードする食材「米・豆・梅」、地域をイメージする「未来への夢」、歴史的な魅力象徴する「牟宇(むう)姫」。
角田市は「こめ・まめ・うめ・ゆめ・ひめ」の「5つのめ」の魅力でブランドづくりに取り組んでいます。



江尻排水ポンプ展示館

角田市の水との闘いを物語る江尻閘門、建設当時東洋一の規模といわれ、阿武隈川の水害から地域を守った旧江尻排水機場の役割を後世に伝えるため、旧機場に設置されていたポンプや、地域の歴史に関するパネルなどが展示されています。



アクセス



MAFF
Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries
農林水産省

東北農政局
阿武隈土地改良調査管理事務所
角田支所

〒981-1505
宮城県角田市角田字中島下 458
(あぶくま川水系角田地区土地改良区 2F)
TEL 0224-86-5150 FAX 0224-62-5088

国営かんがい排水事業

(国営施設応急対策事業)

角田地区

事業概要図



人と地域が輝く田園交流都市
かくだの風景を未来へつなぐ



郷土食「ずんだ」の原料として高い品質の「秘伝豆(えだまめ)」収穫体験
～角田ずんだまつり～



道の駅「かくだ」産地直売所

MAFF
Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries
農林水産省

東北農政局阿武隈土地改良調査管理事務所 角田支所

1.事業の目的

本地区は、宮城県南部に位置する宮城県角田市に広がる2,737haの農業地帯です。

本地区の営農は、水稻を中心に、水田の畑利用による大豆、麦、野菜等のほか、畑での野菜、果実等を組み合わせた農業経営が展開されています。

本地区の基幹的な農業水利施設は、国営角田土地改良事業（昭和59年度～平成7年度）により造成されましたが、江尻排水機場においては電気設備の故障により、主ポンプが緊急停止する不測の事態が発生し、湛水被害が生じているとともに、コンクリート構造物のひび割れや磨耗、除塵機設備の故障等による施設の性能低下が生じており、施設の維持管理に多大な費用と労力を要しています。さらに、大規模地震が発生した場合、施設が損壊し、地域に甚大な被害を及ぼすおそれがあります。

このため、本事業では、排水機場の施設機能の保全と耐震化のための整備を一体的に行うことにより、排水機能の維持、施設の維持管理の費用と労力の軽減及び施設の長寿命化を図り、農業生産性の維持及び農業経営の安定に資するものです。

2.地 域

宮城県角田市

3.地 積

市町村名	現況地目	田 (ha)	畑 (ha)	計 (ha)	備 考
角田市		2,194	543	2,737	土地登録簿原簿 (平成29年4月現在)

4.事業費

59億円（平成29年度単価）

5.事業工期

令和元年度～8年度

6.施設諸元

施設名称	ポンプ	台 数	口 径 (mm)	排水量 (m³/s)	実揚程 (m)	原動機
江尻排水機場	1、2号ポンプ (雑魚橋川)	2	φ2,600	32	3.4	ディーゼル エンジン 1,300ps
	3、4号ポンプ (尾袋川)	2	φ2,600	30	2.6	ディーゼル エンジン 1,000ps
	計	4	—	62	—	—

7.施設現況写真



ポンプ設備（ポンプ内部腐食）



除塵設備（車輪破損）



制水門（門扉腐食）

8.主要工事計画

改修箇所	改修工事内容	
ポンプ設備	主ポンプ、原動機、補機類、電気設備	改 修
吸 込 水 槽	導流工、トランジション、吸込水槽、吐出工	改 修 耐震化対策
建 屋	壁、屋根	改 修 耐震化対策
付 帯 設 備	水門、除塵機	改 修 耐震化対策

▼ポンプ設備（主ポンプ、原動機）



主ポンプ
改修



原動機
改修

▼吸込水槽、建屋、付帯設備（水門、除塵機）



建屋
改修
耐震化対策

除塵機
改修

吸込水槽
改修
耐震化対策

水門
改修
耐震化対策

水門
改修
耐震化対策

[illegible]

水路ゲート動作確認